

# 大野っ子



大野小学校だより  
2022年12月22日  
文責：校長 矢倉 信正

## ご支援・ご協力 ありがとうございました！ ～実りの2学期～

2学期の始業式で、子どもたちに、自分・まわりの人・目標を大切に、2学期を過ごしましょうと伝えました。

2学期を振り返ってみます。

- 自分 → 「言葉」を大切に → 言葉は心を表す
  - ・「ふわふわ言葉」については、少しずつ意識するようになってきています。
  - ・自分の気持ちを言葉で表現すること、相手に伝えることについては、授業や様々な活動の中で機会をつくり取り組んでいます。
- まわりの人 → 「やさしさ」を大切に → 情けは人のためならず
  - ・下級生への声かけやお世話が、自然にできるようになってきています。
  - ・友だちのよいところや学校のよいところを見つけ、助けようと取り組んでいます。
- 目標 → 「がんばり・努力」を大切に → 継続は力なり
  - ・運動会や持久走、学習のまとめ等、目標を決め、がんばって取り組んでいました。
  - ・子どもたちが、自分自身のがんばりを実感できるような振り返りを大切にしています。

長く、行事の多かった2学期。子どもたち一人ひとりが、充実した実りの学期を過ごし、成長することができました。

2学期も学校教育へのご支援・ご協力、ありがとうございました。

よいお年をお迎えください！

## 家庭学習の充実 ～家庭との連携で さまざまな効果～

2学期末に行ったアンケートの結果の中から、家庭学習について考えてみました。

児童アンケート	肯定率
毎日宿題に取り組んだ	94%

家庭学習（読書や運動も含む）には、どんな効果があるのでしょうか。

- 学習習慣が身につく。（学習する時間や場所を決めて取り組むとより効果的）
- 学習意欲の向上につながる。
- 規則正しく、落ち着いた生活習慣が身につく。
- 授業の復習として、基礎基本の学力の定着につながる。
- 自分に合った学習スタイルを見つける、身につけることができる。
- 得意分野を伸ばすこと、苦手分野の克服につながる。
- 家庭内での親子の会話やふれあいにつながる。共通の内容で、時間を共有できる。

等々

まだまだ様々な効果が期待できるといわれています。この効果をより大きなものにするためには、家庭での見守りや声かけが重要になります。誰かが見ていてくれる、認めてくれる、励ましてくれる、一緒に考えてくれる。このことが、子どもたちのやる気を何倍にもします。

子どもたちの学習する環境をつくること、見守り励ますこと、がんばりや成長を認めることで、子どもたちはより伸びていきます。



12月24日～1月9日が冬休みです。家庭・地域での子どもたちの見守り・励ましをよろしくお願いたします。  
冬休みは、安全・健康に気をつけ、目標をもち、計画的に規則正しく過ごしましょう！  
家族の一員としての役割を忘れずに！新型コロナウイルス感染症対策も忘れずに！